



KAN200 - KAN200+

ユーザーガイド



目次

シンボル	3
1. はじめに	4
2. 主な特徴	4
4. パッケージ内容	4
3. アプリケーション	4
5. 安全情報	5
6. 開梱	6
7. 物理的	6
8. コネクタとセットアップ	7
9. 配線	8
10. カバー範囲	9
11. アクセサリー	10
12. サービス	11
13. 適合宣言	13

シンボル



K-arrayは、本装置が適用されるCE規格および規則に準拠していることを宣言します。本装置を動作させる前に、各国固有の規制を遵守してください！



WEEE
本製品は、使用期間が終了しましたら、お近くの回収場所またはリサイクルセンターまでお持ちください。



この記号は、製品の使用およびメンテナンスに関する推奨事項の存在をユーザーに知らせます。



警告 危険な電圧：感電の危険があります。
このシンボルの付いた端子は危険な活線状態であり、これらの端子に接続する外部配線には、有資格の専門家による設置、または既製のリード線またはコードの使用が必要です。



この記号は、製品の使用およびメンテナンスに関する推奨事項の存在をユーザーに知らせます。



本装置は有害物質制限指令に準拠しています。

1. はじめに

K-array Anakonda KAN200は、今まで誰も踏み込む勇気のなかった場所のニーズに応えるために生まれた、まさに革命的なスピーカーモジュールです。KAN200は、従来のスピーカーボックスが使用できない状況でも、優れた明瞭度、超信頼性、洗練されたデザインが要求される場合の問題解決になるように設計されています。

KAN200は、あらゆる分散型サウンド・アプリケーションに最適です。専用プリセットにより、KAN200はスタンドアローンでも、K-array・サブウーファーと組み合わせても、フレキシブルなPAシステムとして機能します。軽量で柔軟性があるため、既存の構造にも簡単に組み込むことができます。

各KAN200モジュールの長さは2mです。最大32個のモジュールを相互接続して、長さ64mの連続したサウンドラインを作ることができます。オスとメスのスピコンNL4コネクタを内蔵し、すべての接続をスピーカーの「本体」内に隠すことで、エレガントでシームレスなラインを作り出します。

新しいKAN200+は、トランスデューサー数が2倍になり、さらにパワフルになりました。最大16個のモジュールを相互接続し、長さ32mの連続したサウンドラインを作ることができます。

KAN200+8には低インピーダンスの8Ωバージョンもあり、長距離でより大きなパワーを発揮できるため、多数の分散スピーカーを必要としない設置に最適です。

各KAN200/KAN200+には、黒と白の2色の布製ソックスが付属しており、ホコリなどの異物からスピーカーを覆い保護したり、用途に合わせてシステムの色を変えたりすることができます。壁掛け用ブラケットも同梱されており、設置が簡単かつ迅速に行えます。

2. 主な特徴

- フレキシブルな2mtシャーシ
- NL4コネクタ内蔵
- 長距離回線用高インピーダンス
- 屋外設置用IP55

3. アプリケーション

- 前面充填
- 屋外設備
- テーマパーク
- 屋内外のシノグラフィーデザイン

4. パッケージ内容



5. 安全情報

この説明書を読んでください - この説明書を保管してください - すべての警告に注意



警告 これらの安全に関する指示に従わないと、人身事故や装置またはその他の物的損害が発生する可能性があります。

重要な安全上の注意書き

- この説明書をお読みください。
- この説明書を保管してください。
- すべての警告に注意してください。
- すべての指示に従い、すべての警告を守ってください。
- メーカー指定のアタッチメントやアクセサリのみを使用してください。
- メーカー指定のカート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブル、または本機と一緒に販売されているもののみを使用してください。



- カートを使用する場合、転倒による怪我を避けるため、カートと装置の組み合わせの移動には注意してください。

• 聴覚障害を避ける- 業務用ラウドスピーカーは非常に高いサウンドレベルを発生させるため、使用には十分注意してください。大音量で駆動しているラウドスピーカーの近くに立たないでください。音量は安全なレベルに設定してください。時間が経てば、より大きな音量に順応することができ、そのうちに普通に聞こえるようになるかもしれませんが、聴力にダメージを与える可能性があります。90dB以上の音に長時間さらされると、難聴が悪化します。耳鳴りがしたり、言葉がかすれたりした場合は、聴くのをやめて聴力検査を受けましょう。音量が大きければ大きいほど、聴力に影響が出るまでの時間は短くなります。

• 窒息の危険 この装置には小さな部品が含まれており、小さなお子様には窒息の危険があります。小さなお子様の手の届かないところに本機とその付属品を保管してください。

• 自分で修理しないでください。絶対にご自身で分解、修理、改造を行わないでください。本機を分解すると、保証対象外の損傷が発生することがあります。本機には、ユーザーが修理できる部品は含まれていません。修理は、工場で訓練を受けたサービス担当者のみが行ってください。

• 音の歪み-音が歪んでいる状態で長時間スピーカーを操作しないでください。これは故障の兆候であり、発熱や火災の原因となることがあります。

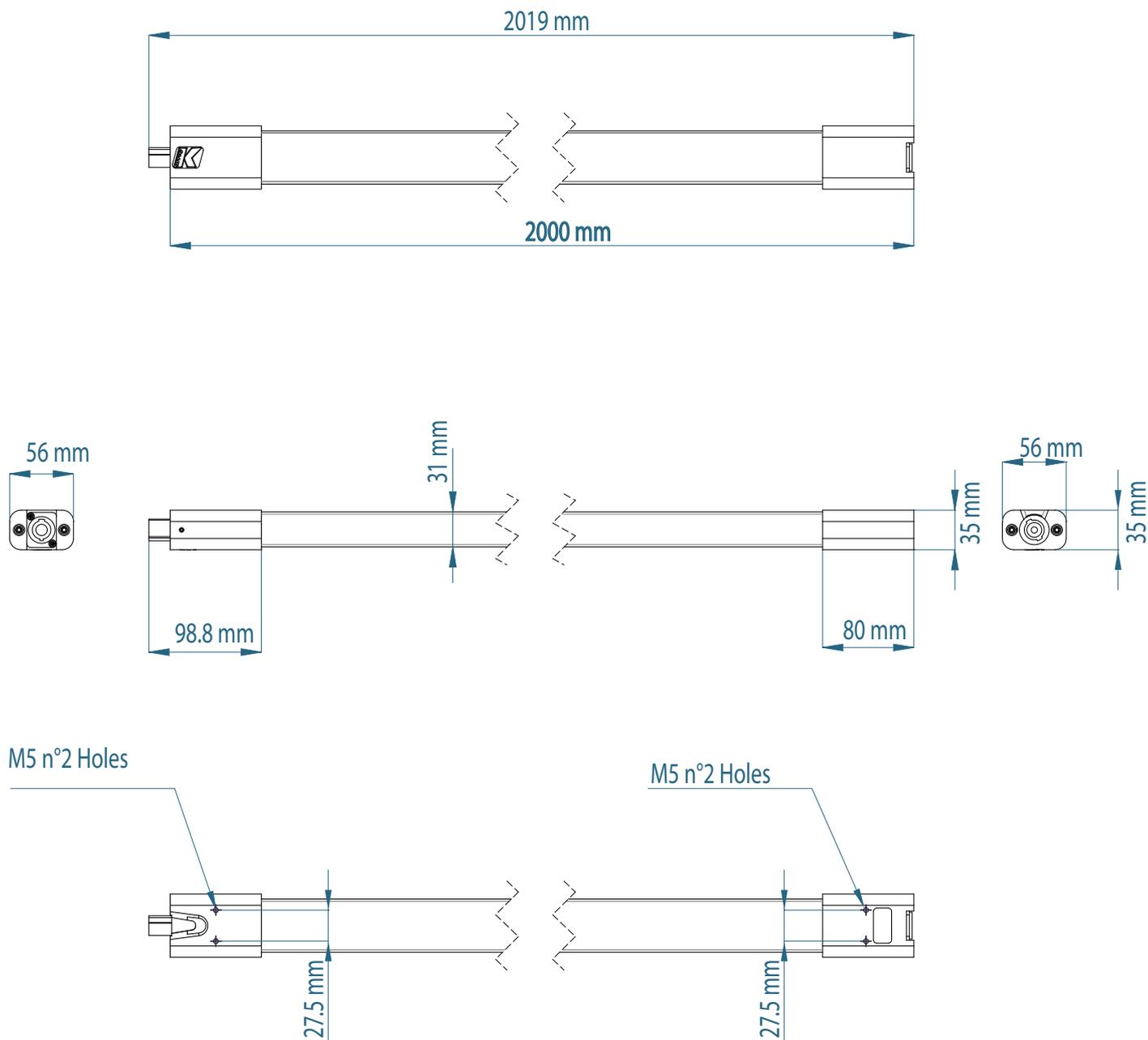
• デバイスの持ち運び、取り扱い、設置 デバイスには繊細な部品が含まれています。落としたり、分解したり、開けたり、押しつぶしたり、曲げたり、変形させたり、穴を開けたり、細断したり、焼却したり、塗装したり、異物を挿入したりしないでください。デバイスを落としたり破損した場合は、すぐに電源ケーブルを抜いてください。

• Set up-デバイスは安定した水平な場所に設置してください。他の製品と組み合わせたり、機械的に接続したりする場合は、必ずシステムの安定性を確認してください。本機を設置する場所は、本機の重量を構造的に支えることができ、システムの安定性を妨げる可能性のある人のいない場所にしてください。チェーン、ウェイト、ロープ、その他の認定されたアンカーシステムなど、特別な安全策を講じて、風がシステムの安定性を妨げないようにしてください。 そうしないと、ユニットが落下し、人身事故や物的損害、死亡事故を引き起こす可能性があります。システムの吊り下げは、安全な吊り上げ方法に従って、資格のある人が行ってください。建物構造への確実な固定が重要です。ご不明な点は、建築家、構造エンジニア、その他の専門家にご相談ください。

6. 開梱

各 K-array スピーカーは最高水準で製造され、工場出荷前に 徹底的に検査されます。到着後、 輸送箱を注意深く点検し、新しいアンプを検査、テストしてください。 損傷を発見した場合は、直ちに運送会社にご連絡ください。システムの電子機器に関するクレーム手続きは、荷受人のみが行うことができます。

7. 物理図面



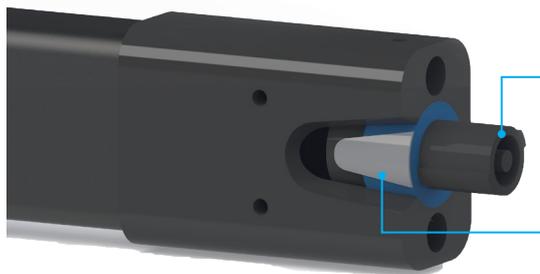
重量

KAN200: 1.4kg (3.1ポンド)
KAN200+: 1.9kg (4.2ポンド)

8. コネクタとセットアップ



パラレル入力。NL4 Speakon4ピンメスコネクタ



パラレル出力/リンク NL4 Speakonオスコネクタ

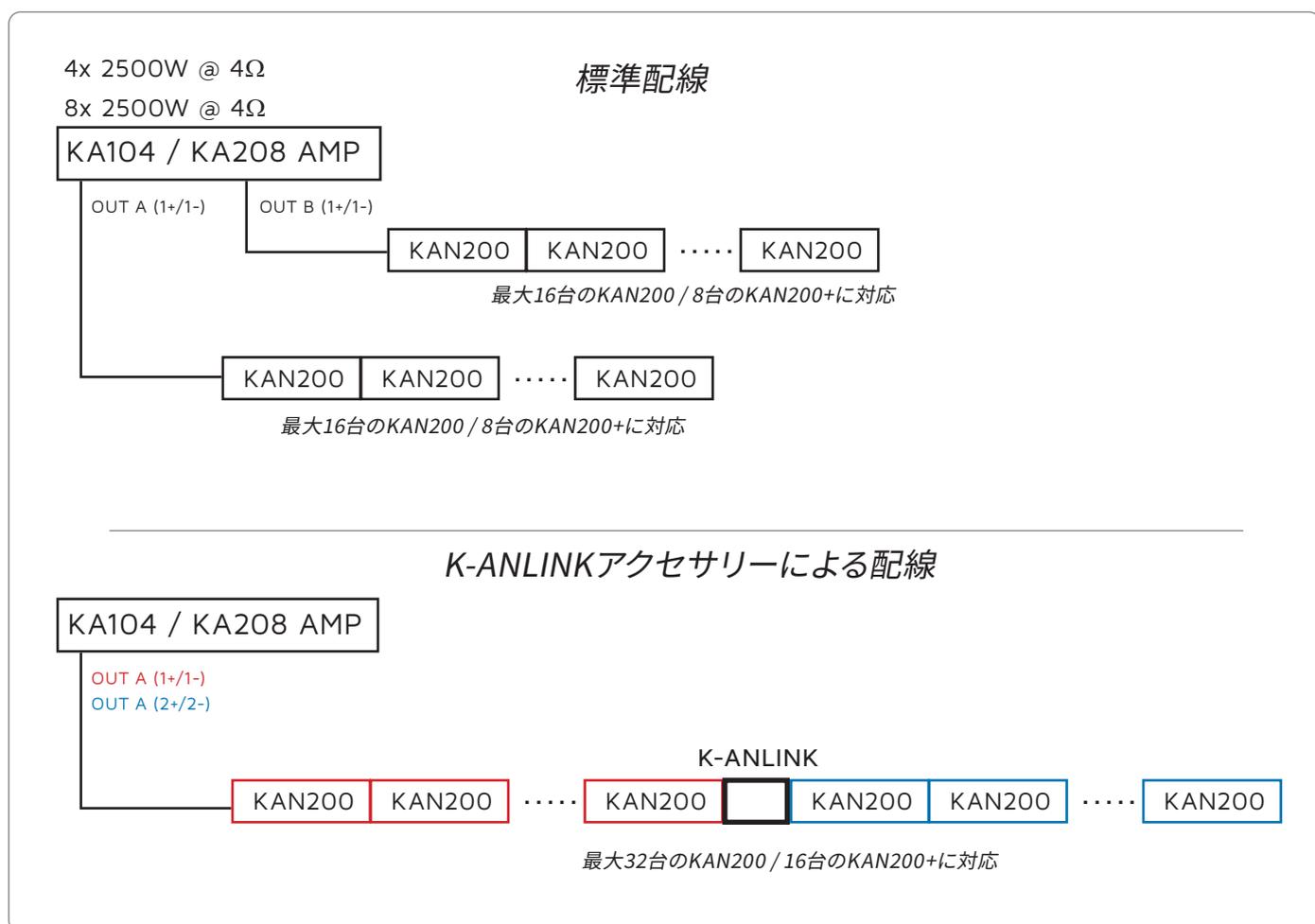
コネクタ固定ロック。コネクタを引き戻し、コネクタを回して抜きます。



9. 配線

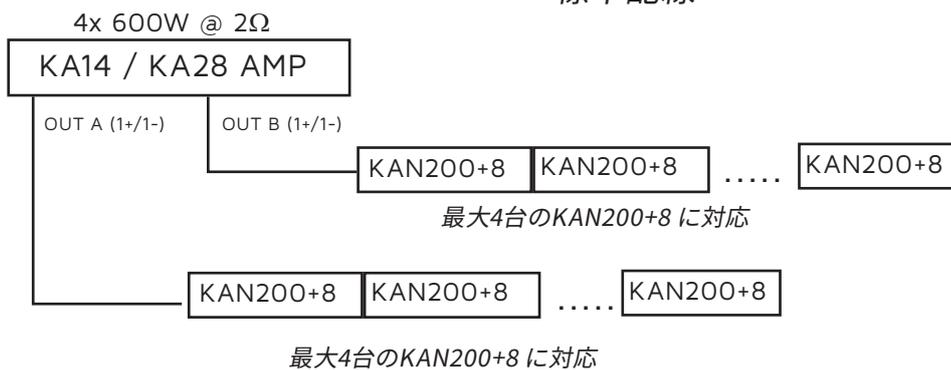
NL4 Speakonコネクターのピン1+/1-上のオーディオ電源信号はスピーカーに供給され、ピン2+/2-上の信号は1つのソケットからもう1つのソケットに通過します。そのため、外部ケーブルを追加することなく、複数のモジュールに信号を通すことができます。最大16個のKAN200 (32m) または最大8個のKAN200+ (16m) を、4Ωアンプの1つのチャンネルに接続できます。

ピン2+/2-上の信号は、ピン1+/1-と2+/2-をツイストするK-ANLINKアクセサリを挿入することで、KAN200/KAN200+モジュールの別のシリーズに簡単に供給することができます。このようにして、最大32個のKAN200 (64m) または最大16個のKAN200+ (32m) の連続ラインを作ることができます。

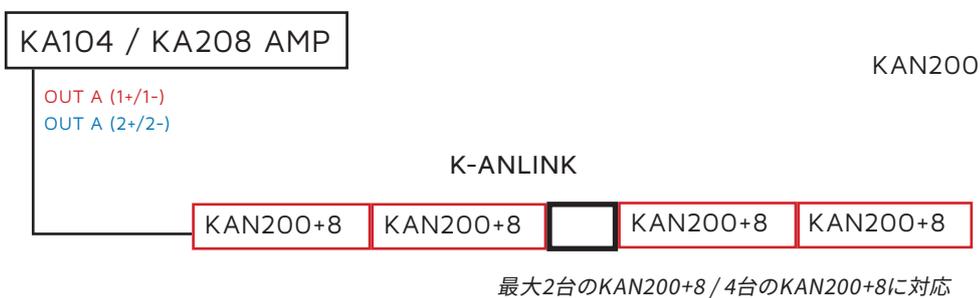


アンプ	チャンネル当たりKAN200最大数	チャンネル当たりKAN200+最大数
KA104 / KA208	16ユニット (32メートル)	8ユニット (16メートル)
KS1 / KS2	8ユニット (16メートル)	4ユニット (8メートル)
KS3 / KS4	8ユニット (16メートル)	4ユニット (8メートル)

標準配線



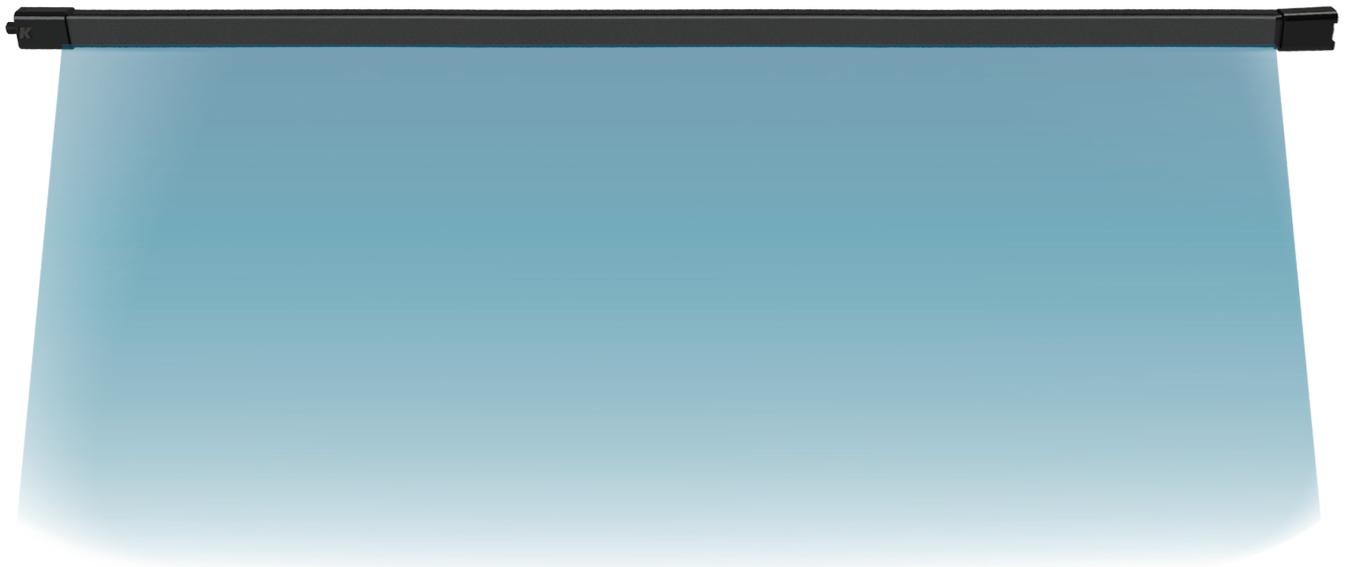
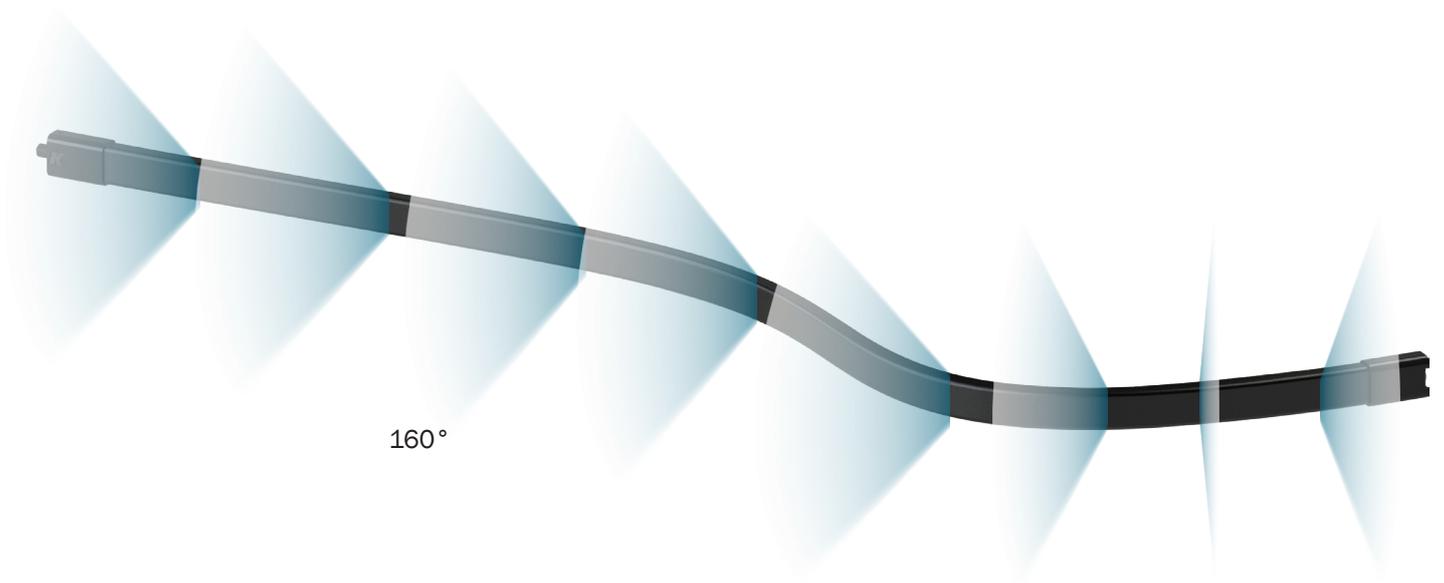
K-ANLINKアクセサリによる配線



アンプ	チャンネル当たりKAN200最大数	チャンネル当たりKAN200+最大数
KA104 / KA208	16ユニット (32メートル)	8ユニット (16メートル)
KS1 / KS2	8ユニット (16メートル)	4ユニット (8メートル)
KS3 / KS4	8ユニット (16メートル)	4ユニット (8メートル)

アンプ	チャンネル当たりKAN200+8最大数
KA14 / KA28	4ユニット
KA34 / KA68	2ユニット
KA104 / KA208	2ユニット

10. カバー範囲



11. アクセサリー



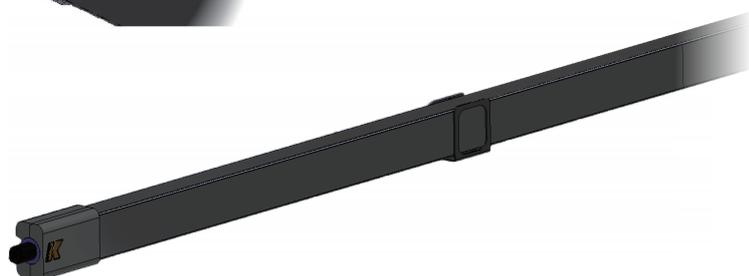
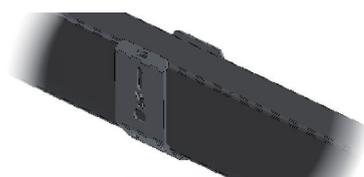
ソックス



壁掛けブラケット



多用途ブラケット



K-ANLINK (別売)

K-ANLINKを使用してKAN200 / KAN200+を別のKAN200 / KAN200+に接続すると、完璧に統合され、統一感のある一連のスピーカーになります。配線の詳細は8ページをご覧ください。

12. サービス

サービスを受けるには

- 1) お住まいの国の K-array 販売代理店にご連絡ください。お近くの代理店より、適切なサービスセンターをご案内いたします。
- 2) 修理を依頼される場合は、機器のシリアル番号をご用意ください。また、問題を明確かつ完全に説明できるように準備してください。
- 3) 電話で問題を解決できない場合、修理のためにユニットをお送りいただくことがあります。この場合、RA (Return Authorization) 番号が発行されますので、修理に関するすべての発送書類および通信書類に記載してください。送料は購入者の負担となります。

デバイスのコンポーネントを変更または交換しようとした場合、保証は無効になります。修理はK-arrayの認定サービスセンターで行ってください。



クリーニング：

製品のクリーニングには、柔らかい乾いた布のみを使用してください。溶剤、化学薬品、アルコール、アンモニア、研磨剤を含む洗浄液は使用しないでください。製品の近くでスプレーを使用したり、開口部に液体がこぼれないようにしてください。

13. 適合宣言

Manufacturer/Importer: K-array s.u.r.l.

Brand: K-ARRAY
Address: via Paolina Romagnoli 17 50037 S. Piero a Sieve Firenze ITALY
Date of Issue: 14 / 05 / 2013
Model Code: KAN200

2004/108/EC on the approximation of the Laws of the Member States relating to electromagnetic compatibility.

This declaration applies to all specimens manufactured in accordance with the attached manufacturing drawings which form part of this declaration. Assessment of compliance of the product with the requirements relating to electromagnetic compatibility and low voltage directive was based on the following standards:

EMC:
EN55103-1 2009
EN55103-2 2009

Marking:



Applying Year: 2013

Applied by: K-array s.u.r.l.
Via Paolina Romagnoli 17
50037 S. Piero a Sieve
Firenze Italy
Tel. +39 055 8487222
Fax +39 055 8487238

Signed by:

Franco Spataro
Technical Manager

K-array s.r.l. a socio unico società soggetta alla attività di direzione e coordinamento di HP Sound Equipment srl
P. IVA / VAT / CF 06206990480 - R.E.A. 609589 Cap. soc. i.v. € 100.000,00

Sede legale: via Paolina Romagnoli 50037 San Piero a Sieve - Firenze - ITALY tel +39 055 8487222 fax +39 055 8487238 info@k-array.com www.k-array.com

K-array輸入販売代理店:株式会社オーディオブレインズ
〒216-0033 神奈川県川崎市宮前区宮崎649-3 TEL:044-888-6761 <https://audiobrain.com/>

本書の内容は、情報提供のみを目的としています。K-array s.u.r.l.は、本マニュアルに記載された誤りや不正確な記述について、一切の責任を負いません。K-array s.u.r.l.は、事前の通知なしに変更する権利を有します。